

令和元年度～令和5年度観測研究計画

課題番号：GSI_09

(1) 実施機関名：

国土地理院

(2) 研究課題(または観測項目)名：

全国活断層帯情報整備

(3) 関連の深い建議の項目：

5 研究を推進するための体制の整備

(3) 研究基盤の開発・整備

工. 地震・火山現象のデータベースの構築と活用・公開

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 総合的研究との関連：

(6) 平成30年度までの関連する研究成果(または観測実績)の概要：

平成26年度から平成30年度の間に19断層帯(三峠・京都西山断層帯、六甲・淡路島断層帯、警固断層帯、砺波平野断層帯、山崎断層帯、雲仙断層群、人吉盆地南縁断層、森本・富樫断層帯、綾瀬川断層、那岐山断層帯(山崎断層帯)、菊川断層帯、屏風山恵那山断層帯及び猿投山断層帯、鈴鹿西縁断層帯、別府-万年山断層帯、布田川・日奈久断層帯、糸魚川-静岡構造線断層帯、濃尾断層帯、山田断層帯)について調査を実施した。当初計画では17断層帯であったが、熊本地震に関連する2断層帯(布田川・日奈久断層帯)の調査を追加した。

(7) 本課題の5か年の到達目標：

全国の主要な活断層について、位置・地形等のデータベースの充実を図る。

(8) 本課題の5か年計画の概要：

本課題は、国土地理院経費のうち災害情報整備推進費により主要な活断層について、断層の詳細な位置、関連する地形の分布等の情報を整備・提供するものである。

令和元年度においては、庄川断層帯、長良川上流断層帯、長岡平野西縁断層帯、石狩低地東縁断層帯、糸魚川-静岡構造線断層帯(改訂)、上町断層帯(改訂)の6断層帯を1:25,000活断層図として整備。令和2～5年においては、26断層帯を調査する予定。

(9) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

応用地理部 地理情報処理課

他機関との共同研究の有無：無

(10) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：地理地殻活動研究センター 研究管理課

電話：029-864-5954

e-mail：gsi-eiss@gxb.mlit.go.jp

URL：

(11) この研究課題 (または観測項目) の連絡担当者

氏名 : 矢来博司

所属 : 地理地殻活動研究センター 地殻変動研究室